

# 令和3年度 災害発生を想定した訓練の結果報告-発災時に適切な支援を受けるため-

災害リハビリテーション対策委員会  
委員長 熊倉万実子

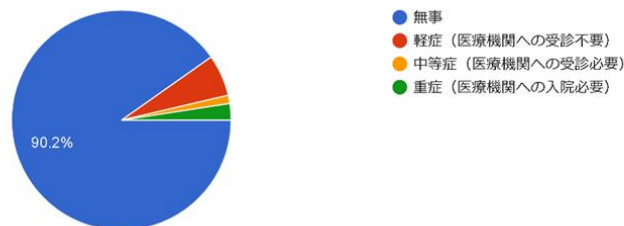
2021年9月25日(土)に、日本作業療法士協会と士会が協力し、災害発生を想定した災害シミュレーション訓練を実施いたしました。内容は大規模災害発生を想定し、メールリストとGoogleフォームを用いて士会員の安否確認を行いました。

結果は、9月30日の時点で336名中143名、10月5日では341名中164名の返信がありました(返信率48.1%)。(昨年度250名中75名)訓練の結果、全体を把握するには迅速かつ正確な方法ではありましたが、訓練対象がメール会員に限定しておりまた個別の情報把握が不十分であるという課題を知ることができました。引き続き、発災時に適切な支援が受けられるよう現実的に必要情報が収集、活用できる安否確認の方法を委員で検討していきます。ご協力ありがとうございました。

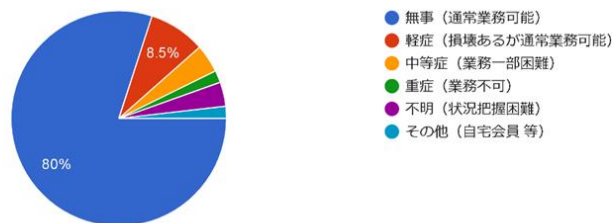
当委員会では今年度1月ごろよりボランティアの再登録を検討しております。初回のボランティア募集より5年が経過し、十分な情報更新ができていない状況にあります。そこで登録方法の修正と再度ボランティア募集をさせていただこうと考えております。

関心はあるけど実際にボランティアで何をするのかわからないという方もいらっしゃるかと思います。2月にはボランティア導入研修会も予定しておりますので、ぜひ登録の上、研修会へ参加をしていただければと思います。

ご自身の被災状況を教えてください。  
164件の回答



職場の被災状況を教えてください。  
165件の回答



自宅の被災状況を教えてください。  
164件の回答

